

議会活性化特別委員会報告 休日議会の開催決定！

開かれた議会に向けて！

議会活性化の取組みの一つとして、町民の方に、もつと議会に対する関心を高めてもらうこと、町の状況を知っていただくことを目的として、休日議会を開催することを決定しました。

休日議会は、仕事などで平日、傍聴できない町民のみなさんにも、議会へ足を運んでもらおうと実施するものです。住民との距離を縮める改革の第一歩。これを定着させるとともに、議会の「質」の向上へとつなげて参ります。

※開催月については、今後、議会運営委員会にて検討して早めにお知らせいたします。

1月9日に27年度の議会運営についての全員協議会を開催しました。



消防団員の士気高揚と規律の保持を図り、分列行進や一斉放水を披露することで年頭を晴れやかに飾り、町民の防災意識啓発に資する新春の伝統行事である「大津町消防出初め式」に出席致しました。

議会活性化特別委員会報告

実施すること	○議会行事のスケジュールを事前に公開する。 ○議案一覧をホームページに掲載する。 ○傍聴者へのアンケートを行う。 ○全体研修の廃止。（自己研修として実施する。） ○議会報告会を定期的に開催する。 ○街づくりアンケートの議会に対する項目を追加して実施する。
推進すること	○執行部の説明や一般質問での資料の提示にモニターを利用できるようにする。
今後継続して慎重に検討すること	○予算・決算特別委員会の設置。 ○議会モニター制度。 ○政務活動費の検討。自主研修の充実。（小委員会を設置して検討し、その結果を踏まえ、第三者による検討、結論を得る方向で進める。） ○議会基本条例の制定。 ○重要計画を議決事項にする。



小野ケサ子
(日吉ヶ丘)

ぼうちょうしゃ

傍聴者の声

傍聴者数のべ20人

今回、初めて傍聴に伺いました。普段、町の議員がどのような活動をしているのか、わかりませんでした。傍聴したことで、少なくとも質問した議員の考えや姿勢を垣間見ることができ、一言で議員と言ってもいろいろな人がいる事がわかりました。残念だったのは、マイクなどの音響の関係もあるかもしれませんが、質問者も答弁者も声が小さく聞き取れない内容がありました。また、一回の質問と答弁が長いと聞く側としては、議論の内容を理解しづらく、傍聴者を増やすためには、より住民を意

識した議会の運営を考えなければならぬのではないのでしょうか？また質問の内容は、事前に執行部に伝えてあると思うのですが、質問に対する答弁が、かみ合っていないと感じられる部分もありましたので、答弁する側は、もつと綿密な準備が必要ではないかと思いました。いずれにしても、今回傍聴したことで、自身の勉強にもなったので、次回以降も傍聴したいと思います。自分たちが選んだ議員がどのような発言をしているのか、ぜひ多くの方に見に行ってくださいと思います。

議員がどのような発言をしているのか、見て欲しい！！